

バス横転 生徒10人搬送

鹿児島 31人乗車、単独事故か

19日午前8時半ごろ、鹿児島市春山町の県道で観光バスが路肩で横転したと、運転手から119番があった。鹿児島県立国分高(霧島市)のサッカー部員ら31人が乗って

おり、消防によると、生徒10人を搬送した。10人は負傷したり体調不良を訴えたりしているが、命に別条はないとみられる。県警は単独事故とみて、観光バスの男性

乗っていたのは運転手1人と生徒30人で、全員自力で車内から脱出。教員は乗っていなかったという。現場は山間部であり、中央線のない緩やかなカーブで、バスは右側を下にして倒れたという。

運転手(62)から話を聞くなどして当時の状況を調べている。県警や消防によると

中で、生徒の関係者によると、日置市で練習試合が予定されていたという。

現場周辺の道路は、一時立ち入り規制となった。規制線の外側には保護者らも駆け付け、携帯電話を使って生徒らとやりとりし、安全に関する情報を確認していた。

現場はJR鹿児島中央駅から約12キロ西に離れている。

バス横転「道間違えた」

運転手 鹿児島、生徒10人搬送

19日午前8時半ごろ、鹿児島市春山町の県道で観光バスが路肩で横転したと、運転手から119番があった。鹿児島県立国分高(霧島市)のサッカー部員ら31人が乗り、

消防によると、生徒10人を搬送した。10人は腰の骨を折ったり、体調不良を訴えたりしたが、命に別条はないとみられる。県警は単独事故とみて、観光バスの男性運転手

(62)から話を聞くなど、当時の状況を調べている。運行会社「九州みやび観光」(鹿児島市)の担当者によると、運転手は事故前の走行について「曲がる道を一本間違えた。勘違いした」と話しているという。

県警などによると、乗っていたのは運転手1人と生徒30人で、全員自力で車内から脱出した。現場は山間部にある中央線のない緩やかなカーブで、バスは道路右側の斜面下に落ち横転した。